

平成20年度 事務事業評価シート

事前評価日	平成20年5月19日	No.	3013 07
-------	------------	-----	---------

基 本 事 項	事務事業名		吉川フレンドパーク支援事業		所管部署名	健康福祉部 社会福祉課 障がい福祉係				
	事業期間		平成8年度 ~ 未設定	事業年齢	12歳	事前評価責任者	岡田忠篤	連絡先	048 - 982 - 9530	
	事業区分		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		根拠法令等	吉川市知的障害者援護施設補助金交付要綱			
	事務事業の性質		毎年繰り返し			執行方法	補助・負担等 社会福祉法人霞の里			
	基 本 の 計 画 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
		大綱	元気でやさしさあふれたまちづくり(健康福祉部門)			歳 出 予 算 科 目	事業名	障がい者福祉施設支援事業		
		大柱	みんなが支えあう障害者(児)福祉の推進				会計区分	一般会計		
		中柱	地域生活支援				款	民生費		
	小柱	施設福祉サービスの充実			項		社会福祉費			
	第4期実施計画の位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		目	障害福祉費				
個別計画の位置付け	計画名	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	障がい者計画		前年度の事務事業有無・管理番号	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	301307			
事 目	対象(誰を、何を)	知的障害者通所授産施設吉川フレンドパーク			手 段 (どのような事業を行うのか)	施設建設時の借入にかかる元利償還金の一部を補助する。 地域交流事業を支援し、障がい者への理解を深める。 新体系サービス移行に向けて、必要な支援を行う。				
	対象年齢	-	-							
的 意 図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	安定した施設運営が行えるようになる。 障がい者への理解が深まる。 施設と市が連携し、利用者を総合的にケアする。			事 務 事 業 を 取 巻 く 環 境 の 変 化 ・ 実 施 上 の 課 題	障害者自立支援法に基づく施設への移行後も、安定した施設運営が行なえるように引き続いて支援をする必要がある。					
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無								
業務プロセス(No.・名称)		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	630801	知的障害者援護施設補助金交付						
事業関連ホームページ		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無								

区分	区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度			平成21年度	平成22年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 直接事業費	3,771	3,744	3,717	3,717	-27	3,690	3,663
	② 人件費	506	344	348	252	-92	252	252
	正職員直接投入人員	0.06人	0.04人	0.04人	0.03人	-0.01人	0.03人	0.03人
	正職員間接投入人員							
	③ 間接経費(加算)							
④ コスト対象外(除外)								
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	4,277	4,088	4,065	3,969	-119	3,942	3,915	
資 源	⑥ 国庫支出金							
	国補助率							
	⑦ 県支出金							
	県補助率							
	⑧ 市債							
⑨ その他								
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)								
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	4,277	4,088	4,065	3,969	-119	3,942	3,915
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助		<input type="checkbox"/> 一部補助		<input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 市内知的障害者援護施設	箇所	1	1	1	1	0
	増加しない(新体系サービスへ移行する)		1	1	1		
②	知的障がい者数	人	225	243	259	280	296
	療育手帳所持者数増加する		233	249	264		
活 動 指 標	① 新規利用支援数	人	3	1	1	4	2
	吉川フレンドパーク新規通所者支援数		4	2	6		
成 果 指 標	① 市内知的障害者通所授産施設通所者数	人	35	35	35	42	38
	吉川フレンドパーク通所者実数(年度末)		35	35	38		
②	就労者人数	人	1	1	1	2	2
	1年間で就労により退所になった人数		2	3	2		

業績	区分	評価指標名(上段) / 指標の性質(下段)	平成18年度	平成19年度	平成20年度	成果向上とコスト改善ポジション 現状成果水準・コスト改善の取組を今後も維持・発展		
	目標達成度	活動結果	① 新規利用支援数 増加することが良いとされる指標	133.33% ★★★★★ 達成された	200.00% ★★★★★ 達成された		600.00% ★★★★★ 達成された	<p>大 成果向上 小 成果向上 小 コスト減少 大</p>
		成果結果	① 市内知的障害者通所授産施設通所者数 増加することが良いとされる指標	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された		108.57% ★★★★★ 達成された	
	効率性	結果	単位当たりコスト ① 新規利用支援数	単位 円/人	平成19年度 2,044,223		平成20年度 661,575 ↑	
説明		単位当たり経費変動率(当該年度単位コスト÷前年度単位コスト)÷前年度単位コスト)		-67.64%		コストが減少している		
評価	説明	新規利用支援数が増えているが、直接事業費は施設建設時に借入金に対する負担金のため増加しないので、コストが減少している。						

官民役割分担評価	公共性	実施主体の妥当性	市の関与の妥当性	受益者負担の妥当性
	<p>特定の個人又は集団に提供されるが、突出した必要性が見当たらないサービス</p> <p>私益性・個人消費性 vs 公益性・共同消費性</p> <p>① 必需・公益, ② 必需・私益, ③ 選択・私益, ④ 選択・公益</p>	<p>政策的及び専門性について、中間に位置するサービス</p> <p>行政専門性 vs 一般専門性</p> <p>① 政策的・行政専門性, ② 経常的行政専門性, ③ 経常的・一般専門性, ④ 政策的・一般専門性</p>	<p>高 vs 低</p> <p>改善の必要性</p>	<p>高 vs 低</p> <p>改善の必要性</p>

事業性	区分	評価	評価判断理由
	妥当性	役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 問題あり
目的(対象・手段)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 問題あり	建設時の経緯から今後も支援していく。
意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 問題あり	市の障がい者支援に大きく寄与する。
有効性	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	障害者自立支援法の施行に伴って、新体系サービス(目的別の施設体系)へ移行することになる。
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	障がい者の自立支援に貢献している。
効率性	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	事業費は施設建設時借入金の元利償還金であり、平成28年度まで市が法人に対して負担することを明記している。
	受益者負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	障害者自立支援法に基づいた利用者負担となっている。

改革改善	これまでの事業の改善状況とその内容	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 既に改善済 <input type="checkbox"/> 改善を検討したが、実施に至っていない <input type="checkbox"/> 改善した事項は、ない さつき園に代わる施設として、(仮称)吉川第2フレンドパークを整備し、障がい者の日中活動の場を確保するものとした。
	ニーズ等の状況と課題	さつき園に代わる(仮称)吉川第2フレンドパークの整備・運営にあたり、財政及び人的な支援が必要とされている。
	今後の改革改善策	吉川フレンドパークと(仮称)吉川第2フレンドパークと一体的に支援する必要がある。
	改革改善により期待される効果	吉川フレンドパークと(仮称)吉川第2フレンドパークの運営が安定する。

事業の次方向性	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善する(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化する
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	吉川フレンドパーク建設時の借入金の元利償還金の補助に加え、(仮称)吉川第2フレンドパーク整備運営にあたり、財政及び人的支援を行う。

一次評価日	平成21年6月26日	一次(事後)評価責任者	関根 勇
二次評価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了	
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善する(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化する	
二次評価日		説明	